

## 作家さんに会いに行ってきたよ！第1回「つばめ屋」



記念すべき第1回はアクセサリ作家の「つばめ屋」さん。箱崎の街を散歩していたままたまハコイチと出会ったというつばめ屋さん、初出展は2015年2月でした。作家デビューはminneだそう。ちょうどハンドメイド界隈が盛り上がっていた頃ですね。専門学校を出てすぐ作家で食べていくと決めたつばめ屋さん。最初のうちはひたすら作っては発信し、出れるイベントには全部出て、委託販売も…とがむしゃらに活動していましたが、だんだんと自分のテイストや合うイベントが分かってきたそう。ハコイチのことに聞いてみると、「ハコイチが好きです。アットホームな

ところや、ビルや町屋の空気感。毎月やっているから常連さんも多くて、作家さんと話すのも楽しい。」とのこと。嬉しい限りです。そんなつばめ屋さんのルーツを聞くと、一つ目は長崎でした。自宅が波佐見焼の窯元。お父さんがろくろをまわし、おじいちゃんが絵付けをする。ものづくりが当たり前のように生活の中に溶け込んでいた幼少時代。そのころから絵を描いたり工作したりすることが大好きだったそう。小学四年生のころ、おじいちゃんが亡くなって窯を閉めることになり、飛んだ次の地は南小国。お父さんが営むアンティークショップ「ギャラリー青雲」とともに過ごした少女時代。ひたすらに雄大な南小国の自然・景色・空気・風…、すべてがつばめ屋さんの作品を生み出す源泉となりました。手仕事にあふれていた日々があり、将来は何か作りたい・クリエイティブなことがしたいと強く思うようになったそう。私がつばめ屋さんの作品に感じる「透明感」のみなもが見えた気がしました。「南小国にはなかなか帰れないけど、街の中にもたくさんの素敵な色がありますよ。街の中のいい色味を見つけて、その色を作品にしています。」と教えてくれたつばめ屋さん。いい色味を探す…日課の散歩にまた一つ楽しみが増えました。つばめ屋さんは16(土)はハコビル一階に、17(日)はハコビル二階に出展されていますので、ぜひ見にいってください。

## つばめ屋×sayapico×ハコイチ

ハコイチと作家さんがコラボして、新しいことを始めるブランドを作りました。「FUK 37-851」といいます。福岡と服をかけてFUK、そしてみんな・はこいち。第1弾としてつばめ屋さんとオリジナルテキスタイル「水辺の夜」を作りました。そしてsayapicoさんに服にしてもらいました。「水辺の夜」がっちょいいので、ぜひ着てみてください。黒ベースなので使いやすいです。まずはスカートとパンツです。sayapicoさんのブースにて、オーダー受付中です。



令和3年10月16日発行  
発行人：合同会社ハコイチ



## 今月のミライナ部



八女の畑のさつまいもが収穫時期を迎えました。5種類植えたので、食べ比べしませんか！紫芋の「パープルスイートロード」切った断面も紫色！きれい！さっぱり系の紫芋の中では甘い品種です。しっとり系の「シルクスweet」焼き芋にすると滑らかな食感と甘さを味わえます。ねっとり系の代表格「安納芋」！クリーミーな食感と甘みがすごい。同じくねっとり系「紅はるか」、甘み+滑らかな口ざわり。最後はほくほく系の「紅あずま」



さつまいもの代表選手です。水分が少なめなので甘みを感じやすいんですよ。この5種類をセットにして、予約販売いたします。5キロで25000円です。道沿いのハコイチミライナ部で予約&当日販売中です。収穫の秋を楽しみましょう！



## はらぺこ？ならカレー！

これを読んでいる日が17(日)なら、お昼はカレーにしましょう。ハコイチ会場からすぐの荘々ラボで「スパイスカレーはらぺこ」さんが間借り営業中。管理栄養士が作る「まごわやさしい」を取り入れた「スパイス×栄養バランス×まんぷく」なカレーがテイクアウトできます。食べるのはハコイチの中でどうぞ！はらぺこカレー900円です。クラフトコーラ(400円)もあります。カレーとセットだと100円引きでお得。 @harapeco\_curry